

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月5日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	今まで天神地区(天神会館南側フェンス取付)の地域掲示板が傷んでおり、地域の情報が掲示できなかった。
事業実施後の状況	地域からの要請で地域の情報、コミュニティの活動を掲示を適宜掲示が可能となった
事業の効果	地域の方々から福祉関係の情報等告知が出来るようになり喜ばれている。
今後の課題等	今後も他の地域から要請があれば予算化して事業提案をして行きたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月5日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	AED(維持)管理事業
事業実施前の状況	過去に設置したAEDのバッテリー等使用期限があり、今回一部期限切れが発生した。
事業実施後の状況	緊急非常時に使用できる状況になっている。
事業の効果	設置した場所は不特定数又は高齢者の集まる場所でありますので非常に安心感を利用者に与えている。
今後の課題等	AEDは医療機器でもあるのでいつ何時でも使用できる様保守点検を実施していく。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

記

事業の名称	(花いっぱい公園整備(莊園1丁目公園街路灯ソーラーLED)事業)
事業実施前の状況	当公園(借地)は園芸高校の実習場の東側にあり、以前より有り地域の方々に利用されていますが街灯もなく、立地から見て、夜間はさびしく防犯上不安があった。
事業実施後の状況	設置後夜間も明るくなり、防犯上大変良く不安感が減少した。
事業の効果	利用される地域の方々にも防犯上よくなつたと評価されております。
今後の課題等	今後地域の方々か市にお願いして草取り等清掃をお願いしたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 川口和弘



記

事業の名称	豊島北2丁目公園花いっぱい整備事業
事業実施前の状況	継続事業で整備も完了し、明るい開放された公園、地域住民憩いの場 子ども達の遊びの場として多くの人々に利用されています。
事業実施後の状況	花壇土壌の改良作業、植栽作業 年2回 園芸高校先生、生徒さん達の指導による地域住民の花壇花植替え作業等維持管理。
事業の効果	花が咲き乱れ、住民の憩いの場 高齢者の散歩途中での休憩所子供たちには明るく安全で楽しい公園として評価されている。
今後の課題等	子供達が利用する遊具に不備はないか日頃からの点検が必要。園芸高校の生徒さん達と地域の住民協働で今後も年に2,3回花の入れ替え作業を行っていきたい。 夏季の水やり等の実施 花壇の整備維持管理。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	街路灯設置強化事業
事業実施前の状況	校区内(豊島南地域)で夜間は暗く、防犯上に不安があった。
事業実施後の状況	豊島南地域にポール型街路灯 一基 電柱取付型 一基を設置した。
事業の効果	地域の方々から夜間明るくなって防犯上安心との声が上がっている。
今後の課題等	今後も地域からの要望等受け、増設し明るく安全安心の街づくりを進めていきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	道路安全対策（交通安全）事業
事業実施前の状況	市指定の児童通学路に通学安全を確保するためにグリーンベルト舗装(北小南門から箕面川橋の間)がされているが他の通学路交通安全上のグリーンベルトはされていない。
事業実施後の状況	今回北豊島小学校の北側正面玄関前の通学路をグリーンベルト舗装を実施した。
事業の効果	地域の保護者 先生方にグリーンベルト化は一部ではあるが子供たちの通学路の安全が保たれたと好評である。
今後の課題等	校区内の通学路は交通安全を目指して、今後も継続的に事業化をして行きたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	地域コミュニティ推進協議会の活動状況又は内容について2ヵ月に一度 コミュニティ紙を配布し、理解と協力と参加を進めており、以前 よりは理解されてきてはいるが会員増員が進まない。
事業実施後の状況	26年度は5回発行、北小校区約7,100世帯に配布。 配布回数を重ねるごとに認知度は高くなって来ていると思います。
事業の効果	協議会がどのような事業を行っているのか、地域分権に対しての 理解 認知度が上がって来ていると思います。
今後の課題等	ホームページ開設され、今後の発行内容を考える必要がありますが ホームページを一部の方しかご覧いただけないので 紙面制約ある中 出来るだけ読んでいただけるように記事内容に 活動状況 防災・ 防犯活動状況 地域の情報等の充実とカラー化等で読んでいただける ように改善を加えて行きたい。

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の活動拠点施設とし、各室で文化教養講座等を実施 週6日開館しております。 空調設備も新設し、地域住民には喜んで利用いただいております。
事業実施後の状況	貸室の希望も多く、利用度が高くなっています。 利用申込参加者年間14,207名ありました。（別紙参照） 避難施設としての耐震調査も完了し、十分な耐震躯体とのお墨付きもいただきました。
事業の効果	週6日開館し、利用者年間14,207名 地域住民相互の交流の拠点 文化教養教室 地域の子育て広場（未就園児向けロケットキッズ）を 委託支援 地域の老人会 子供会 地域福祉等団体等の会議開催 利用。 協議会主催の教室（うたうプラザ 太極拳 木版画教室 囲碁クラブ等） 児童向け図書室開設等により地域の住民の健康 福祉向上に 寄与している。 今年度は太陽光発電設備（池田新エネ推進協議会寄贈）を設置 いただき、省エネ利用に貢献し、緊急避難施設としても利用を考え 行きたい。
今後の課題等	館内で残るのは機械室の改修工事で近い時期に何か利用できる 部屋（喫茶室）を開設し、地域の高齢者 子供を公園で遊ばしながら 息抜きの出来る憩いの場を提供していきたい。 又 運営委員会を中心に地域住民が参加楽しめる、イベント 教室 絵画展 音楽会 等活気あるプラザを企画運営して行きたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 川口和則 

記

事業の名称	防犯セミナー開催事業
事業実施前の状況	特に池田は地域の住民 高齢者が特殊詐欺に合われ、高額の被害に合われている現状。
事業実施後の状況	10月15日に池田警察署生活安全課署員にお越しいただき、詐欺・空き巣等の防犯についてセミナーを実施。参加者43名
事業の効果	地域の方々 高齢者を含め、振り込み詐欺 空き巣等についてセミナーを受ける事によって実施前よりは防犯意識が高くなったと思います。
今後の課題等	防犯意識は一回のセミナーで終わらず何回も実施することによって身についてくると思います。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 川口和則 

記

事業の名称	きたてしまプラザまつり事業
事業実施前の状況	協議会の活動状況(各提案事業 各文化活動 作品 発表の場)を年に一度11月にプラザまつりを開催し、協議会活動内容のPRを行っている。協議会発足以来、足かけ9年になるが協議会としてPR不足を感じる。
事業実施後の状況	11月29日まつりを開催する事によって各事業 文化教室の内容を披露しPRする。又一方では子供達が販売価格を決め、不要になった手持ちのおもちゃなど販売、ガレージセールを実施する。昼食の接待(カレー有料)等実施し、協議会活動状況のPRが出来た。
事業の効果	年に一回の協議会としての祭典を開くことによって活動内容の理解を深めてもらっている。
今後の課題等	各文化教室の充実を図っていきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	地域の住民どうし多くのコミュニケーションが図れる場として盆踊り 秋祭りイベントがあり、各地とも少ない予算で運営されております。 開催に必要な備品が揃えることが出来なかった。
事業実施後の状況	事業執行によって少ないながら地域行事 イベント備品を補助金 で揃える事が出来た。
事業の効果	各行事とも多くの方々の参加によりコミュニケーションが図れた。
今後の課題等	多くの参加があったとは言え、地域から見た場合まだ参加者が 少ないので地域の自治会と団り、参加者増員方法を考えていく。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 川口和則 

記

事業の名称	サイクル&エコカーニバル運営事業
事業実施前の状況	毎年市主催のサイクル&エコカーニバルが宣真高校の校庭で開催され、エコについての啓蒙活動が実施される中、協議会PRとして当初は有償で飲料サービスを行っておりましたが他の参加企業等すべて無償提供を行っております。
事業実施後の状況	当協議会発行のコミュニティ紙を配布し、飲物(コーヒー)接待ですが補助金で無償化実施できた。
事業の効果	コミュニティ紙配布により協議会について一定のPRが出来た。
今後の課題等	昨年も課題提案を致しましたがすべての参加企業も低額の有料サービスにして行くべきではないか。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	公園等表通りはそれなりに清掃されているが路地等にゴミが目につくとの情報もあり、待機美化啓発運動として協議会活動を計画した。
事業実施後の状況	第1回目は6月22日に豊島南地区の予定であったが降雨の為 豊島東公園内清掃活動を実施した。参加者79名 第2回目は住吉地区で実施、参加者58名
事業の効果	美化運動実施中ののぼり立て、ベストを着用しゴミ袋 約20袋を回収 住民に対して一定の啓発が出来た。
今後の課題等	継続的に美化運動を実施することによって地域で美化運動定着化を図っていきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月14日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

記

事業の名称	環境にやさしいエコクッキング講習会開催事業
事業実施前の状況	地域の主婦を中心に環境改善を考え、飽食の時代の中で毎日の食事作りから環境にも家計にもやさしく、楽しい食事が出来る、クッキング講習会開催の要望。
事業実施後の状況	12月7日NPO『プロサポート』の協力を得て、27名の参加もあり、普段は廃棄するような野菜等利用し、簡単な美味しい料理が出来きることを勉強できた。
事業の効果	普段は捨てるような野菜等を利用し、副食材が出来る事が経験できた。他に柑橘類の食べ比べて栄養分どの部分に多いか勉強になった。
今後の課題等	平成27年度も継続して開催したい。

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則 

記

事業の名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	継続事業ですが当地域には以前から未就学児に対して子育て施設がなく、公的支援のない中、子育て中の母親より子育ての仲間グループ設立の要請でロケットキッズが設立され、当協議会が事業として支援をする。
事業実施後の状況	木田弘子氏を中心にプラザ内の一室(ふれあいルーム)を開放し、テレビ等によるシアター劇場 童話の読み聞かせや市より支給のおもちゃ等での遊び、秋の運動会 芋掘り クリスマス会 夏の水遊び等ロケットキッズが運営され、平成26年度未就園児とその保護者3,241名の参加がありました。子育ての悩みなど話し合え、好評を得ている。昨年度より指導員有償ボランティア制度を導入、自主運営費にて処理。
事業の効果	母親たちにも好評で幼児を明るく元気に育て、自分自身の子育て悩みなど共通した話題が出来、参加者も年々増えつつある状況で事業効果は上がっていると思います。 個人相談室や3歳児中心の『ぴよぴよクラブ』等開設
今後の課題等	木田氏を中心に事業活動を展開しているが内容から見て有償ボランティアに切り替えたが限度があるので検討を加えたい。出来れば何かの形で市の支援をお願いしたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	豊島東公園及びバスケットコート維持管理事業
事業実施前の状況	土日は多くの子供たちがバスケット競技に打ち込み、コミュニティが図れている
事業実施後の状況	バスケットコート防音壁の恒久化、高齢者向け 幼児 児童向け遊具 ランニング用トラック等新関西空港(株)又は市の支援により完成。 休日等には青少年の歓声が響き、親子連れ 高齢者の利用度盛況である。開場時間管理継続実施。
事業の効果	高架下公園で条件は良くないが人気のある利用度の高い公園で青少年のコミュニケーションが図れる場として役に立っている。
今後の課題等	高架下でもあるが今後 青少年 親子連れ、高齢者等が憩う明るい公園に環境整備をしていきたい。

様式第5号（第7条関係）

平成27年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 川口和則 

記

事業の名称	青少年育成バスケット大会開催事業
事業実施前の状況	整備いただいた豊島東公園(バスケットコート3on3)で子供達が多く遊ぶ中、より多くのコミュニケーションを図れる場を持ちたい。
事業実施後の状況	平成26年度では天候不良のため中止となつたが、平成27年度の実施に向け、備品(バスケットボール)を購入した。
事業の効果	平成27年度の実施に向け、より充実した大会になるよう準備することができた。
今後の課題等	チーム編成が大変な為、より広く大会をPRし、参加者を募集していきたい。